

平成27年10月15日
福島河川国道事務所

水質事故や水質異常時に対応するため講習会を開催します ～迅速な対応による被害の拡大防止を目指して～

本格的な冬を迎えるにあたり、暖房器具を使用する機会が増えることで、河川に油類が流出する事故が増加することが懸念されます。

それを踏まえ、油類等が河川や水路に流出した場合に、迅速かつ適確な対応による被害の拡大防止に資することを目的として、消防署職員と自治体実務担当職員を対象に「平成27年度 水質事故対策及び水質異常時対応」の講習会を開催します。

〈講習会の内容〉

1. 「オイルフェンス設置訓練」
河川に流出した薬品や油類の下流への被害拡大防止や、取水口への流入を防ぎます。
※ 伊達地方消防組合よりご指導を頂き、ロープの結び方の訓練も実施します。
2. 「側溝（小河川）の油流出防止対策実技訓練」
側溝に流出した薬品や油類を土のう等を使用して流出を防ぎます。
3. 「パックテスト訓練」
簡易な水質分析方法で、短時間で水質を測定します。
4. 「魚類へい死時水質測定講習」
水中の溶存酸素量（D0）を簡易に測定します。
5. 「有機溶剤嗅覚体験訓練」
油類を使用し、水面での油膜の状態及び臭気で油類の種類を判別します。

〈講習会の実施日時等〉

1. 日 時 平成27年10月20日（火） 13時30分～15時00分
2. 場 所 伊達郡桑折町大字伊達崎地内（東根川排水機場）別添会場案内図を参照
3. 参加規模 約80人（水質事故対応の実務担当職員）
4. 主 催 阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会 上流支局
5. 取 材 会場の受付をお願いいたします。
6. そ の 他 当日、洪水や水質事故等が発生した場合は中止となる場合があります。
中止の場合は、福島河川国道事務所HPでお知らせします。

記者発表先：福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ

（問い合わせ先）

阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会上流支局 事務局
国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

副所長（河川） にへい あきひろ
二瓶 昭弘（内204）

河川管理課長 わたなべ としひこ
渡辺 敏彦（内331）
TEL 024-546-4331（代表）

水質事故対策講習会、水質異常時対応講習会(会場)



水質事故対策講習会、水質異常時対応講習会



平成26年度実施状況



開会式



ロープ結び訓練



オイルフェンス接続訓練



オイルフェンス横断展張



救命索発射銃実演



小河川油流出防止対策訓練



有機溶剤嗅覚体験訓練



講評及び閉会式

過去5年 油類の流出事故月別件数

※(冬期は11月~3月)

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計(内冬期)
H26	1	4	4	4	4	2	5	1	4	1	4	3	37(16)
H25	0	3	0	1	2	1	3	4	1	0	1	0	16(4)
H24	0	2	5	1	3	0	3	2	0	0	0	0	16(7)
H23	1	2	3	0	2	2	1	0	1	2	2	1	17(9)
H22	2	2	2	2	3	2	2	3	2	1	1	0	22(7)